

指 標 の 状 況

指標① 環境配慮活動実践者の割合（日常生活において環境に配慮した行動を行う個人の割合）

計画策定時 (H24年度)	H25年度	R元年度	直近統計値 (R5年度)	目 標 値 (H29年度)	備 考
53 %	76.8%	59.7%	71.8%	70%以上	道民意識調査による

◇参考

＜令和5年度（2023年度）道民意識調査結果（概要）＞

問2「あなたは、日常生活において、環境に配慮した行動をどの程度行っていますか。」

十分行動している	8.4%	} 71.8%
少し行動している	63.4%	
あまり行動していない	25.2%	} 27.9%
全く行動していない	2.7%	
無回答	0.4%	

問3「あなたは、5年ほど前と現在を比べた場合、自身の環境への関心が変化したと感じますか。」

関心は高まった	22.8%	} 70.5%
少し関心は高まった	47.7%	
変わらない、わからない	28.1%	
少し関心は低くなった	0.8%	
関心は低くなった	0.4%	
無回答	0.3%	

（参考）＜令和元年度（2019年度）道民意識調査結果（概要）＞

「あなたは、日常生活において、環境に配慮した行動をどの程度行っていますか。」

十分行動している	7.8%	} 59.7%
少し行動している	51.9%	
あまり行動していない	33.6%	} 38.4%
全く行動していない	4.8%	
無回答	1.9%	

[寸 評] 令和5年度に実施した道民意識調査では、環境配慮活動実践者の割合（71.8%）は、令和元年度（59.7%）から12.1%上昇した。

一方、「あまり行動していない」と「全く行動していない」の割合は令和元年度（38.4%）から10.5%減少した。

また、5年ほど前と比べて、自身の環境への関心の変化について、「関心は高まった」「少し関心は高まった」の合計が70.5%であり、道民の環境への関心が高まり、環境に配慮した行動の増加につながっている可能性が考えられる。

指標②**環境管理システムの認証取得事業所数**

(ISO14001、エコアクション21、HESの認証を取得している事業所数)

区 分	計画策定時 (H24年度)	年 度							目 標 値 (H29年度)
		H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	
合 計	654 事業所	569	554	534	521	521	526	516	780事業所
ISO14001	410 事業所	367	351	344	333	332	334	327	/
エコアクション21	135 事業所	98	100	92	92	92	94	96	
H E S	109 事業所	104	103	98	96	97	98	93	

[寸 評] 環境管理システムの認証取得事業所数は、計画策定時から減少傾向にあり、令和3年度は微増に転じたものの、令和4年度は再び減少した。

気候変動や環境問題が重要視される昨今の状況や、費用対効果の観点などから認証を維持しなくても同等の環境配慮活動ができると判断する事業所も一定数あるため、実際に環境配慮活動に取り組む事業者数を把握することは難しくなっているものと考えられる。

指標③**環境教育に取り組んでいる学校の割合**

(学校や各学年の目標、教科等との関連などを示した全体計画の中に、環境教育の取組を含んでいる学校の割合)

	計画策定時 (H24年度)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	目 標 値 (H29年度)
小学校	48.1%	53.1%	73.6%	86.7%	96.1%	100.0%	100.0%
中学校	41.1%	38.4%	66.0%	84.2%	95.6%	100.0%	100.0%

[寸 評] 各学校で、学習指導要領に基づく系統的な指導が進められ、学校や各学年の目標、教科等との関連などを示した環境教育の全体計画を作成している学校の割合は、平成29年度に100%となっており、以降の調査は実施されていないが、各学校において、地域や児童生徒の実態に応じた取組が進められている。